

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月8日

上場会社名 新コスモス電機株式会社
 コード番号 6824 URL <http://www.new-cosmos.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月8日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 重盛 徹志
 (氏名) 飯森 龍

上場取引所 大

TEL 06-6309-1502

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	4,224	13.9	376	114.1	400	96.4	236	109.4
23年3月期第1四半期	3,709	△3.1	175	△6.8	203	△1.6	112	△21.0

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 201百万円 (658.3%) 23年3月期第1四半期 26百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	19.10	—
23年3月期第1四半期	9.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	25,551	20,187	78.6
23年3月期	25,545	20,258	78.9

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 20,092百万円 23年3月期 20,164百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	22.00	22.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,772	7.5	731	6.9	757	3.7	446	4.7	36.08
通期	17,868	4.4	1,722	0.3	1,770	△0.8	1,051	△4.6	85.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料P. 4「サマリー情報(その他)」に関する事項をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	12,561,000 株	23年3月期	12,561,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	200,835 株	23年3月期	200,835 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	12,360,165 株	23年3月期1Q	12,360,244 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を受けております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善や中国をはじめアジアを中心とした海外市場の回復により景気の持ち直しが見られたものの、欧州を中心とする金融不安、為替レートの急激な変動、東日本大震災及び電力の供給不安等により景気の見通しが不透明な状況で推移いたしました。

このような環境の中、当社グループは社会全体に見られる保安に対する取り組みの強化や、安全・安心への意識の高まりを背景とした環境変化に対応すべく、組織変更を行い、営業部門を国内営業本部と海外営業本部の二本部制と致しました。国内営業本部は、東日本での営業力の強化に、海外営業本部はアジア・ヨーロッパへの展開に、一層注力できる体制と致しました。

その結果、売上高は42億2千4百万円（前年同四半期比13.9%増）となりました。利益につきましては、経常利益は4億円（前年同四半期比96.4%増）となりました。また四半期純利益も2億3千6百万円（前年同四半期比109.4%増）となりました。

当社グループの商品別概況は、次のとおりであります。

①家庭用ガス警報器

都市ガス用につきましては、業務用CO警報器の需要が堅調に推移し、また、住宅用火災警報器の義務設置の猶予期間終了に伴い住宅用火災・ガス・CO警報器が堅調に推移し、売上高は前期を上回りました。

LPガス用につきましては、拡販に努めましたが、売上高は前期を下回りました。

住宅用火災警報器につきましては、住宅用火災警報器の義務設置の猶予期間終了に伴い販売が伸び、売上高は前期を上回りました。

その結果、家庭用ガス警報器の売上高は21億6千4百万円（前年同四半期比14.1%増）となりました。

②工業用定置式ガス検知警報器

電力業界向け可燃性ガス検知警報器及びLPガス業界向けガス検知警報器の更新需要が順調に推移したことに加え、海外向け各種ガス検知警報器が好調に推移したため、売上高は10億6千6百万円（前年同四半期比14.3%増）となりました。

③業務用携帯型ガス検知器

都市ガス業界向けガス漏洩探知器及び石油化学業界などを中心に個人装着用酸素濃度計が堅調に推移し、また海外への輸出も伸び、売上高は9億3千8百万円（前年同四半期比13.4%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債、純資産の状況

当第1四半期連結会計期間の財政状態について、総資産は、前連結会計年度に比べ5百万円増加して255億5千1百万円（前期末比微増）となりました。これは主に、貸倒引当金の増加5千5百万円、受取手形及び売掛金の減少3億9千万円、投資有価証券の減少6千6百万円、有形固定資産の減少5千5百万円があったものの、現金及び預金の増加8千5百万円、たな卸資産の増加4億8千4百万円によるものです。

負債は、前連結会計年度に比べ7千5百万円増加して53億6千3百万円（前期末比1.4%増）となりました。これは主に、未払法人税等の減少2億6千8百万円があったものの、支払手形及び買掛金の増加2億5千2百万円、賞与引当金の増加2億5千8百万円によるものです。

純資産は、前連結会計年度に比べ7千万円減少して201億8千7百万円（前期末比0.4%減）となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金の減少4千万円、利益剰余金の減少3千5百万円によるものであります。この結果、自己資本比率は、78.6%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、投資活動及び財務活動において減少したものの、営業活動において増加し、前連結会計年度末に比べ8千5百万円（0.9%）増加して100億5千6百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、4億8千5百万円（前年同四半期比30.5%減）となりました。

これは主に、たな卸資産の増加4億8千3百万円及び法人税等の支払額4億1千1百万円があったものの、税金等調整前四半期純利益4億円及び売上債権の減少3億9千1百万円、賞与引当金の増加2億5千8百万円、仕入債務の増加2億5千万円、減価償却費9千2百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果流出した資金は、1億4千1百万円（前年同四半期比28.8%減）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出9千8百万円及び投資有価証券の取得による支出2千7百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果流出した資金は、2億6千2百万円（前年同四半期比9.3%増）となりました。

これは主に、配当金の支払いによるものであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の連結売上高は概ね当初の計画通りの水準で推移し、第2四半期連結累計期間及び通期共、概ね当初計画通りと見込んでおります。景気の不透明感があるものの、原価の低減及び経費削減による経営の効率化に取り組み、社会全体の環境保全に対する意識の高まりを背景に省エネルギー市場に向けた商品の開発・強化を行ってまいります。営業利益、経常利益及び当期純利益は、平成23年5月13日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
税金費用の計算	税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,081,096	10,166,821
受取手形及び売掛金	5,725,562	5,335,126
商品及び製品	970,598	1,133,598
仕掛品	1,301,727	1,394,569
原材料及び貯蔵品	934,691	1,163,750
繰延税金資産	418,474	418,062
その他	118,381	91,701
貸倒引当金	△282,076	△337,326
流動資産合計	19,268,457	19,366,304
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	638,972	624,449
機械装置及び運搬具（純額）	184,136	173,433
土地	2,281,198	2,281,198
建設仮勘定	15,490	7,986
その他（純額）	342,454	320,178
有形固定資産合計	3,462,251	3,407,246
無形固定資産		
ソフトウェア	92,957	93,353
その他	34,087	33,059
無形固定資産合計	127,044	126,412
投資その他の資産		
投資有価証券	1,842,108	1,775,346
関係会社出資金	30,000	30,000
繰延税金資産	380,074	407,609
その他	439,308	441,662
貸倒引当金	△3,489	△3,489
投資その他の資産合計	2,688,001	2,651,128
固定資産合計	6,277,298	6,184,786
資産合計	25,545,755	25,551,091

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年 3月31日)	当第1 四半期連結会計期間 (平成23年 6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,397,406	2,649,961
未払法人税等	442,331	173,796
賞与引当金	325,924	584,373
製品保証引当金	191,839	177,178
その他	786,683	607,677
流動負債合計	4,144,185	4,192,986
固定負債		
退職給付引当金	1,005,799	1,029,448
役員退職慰労引当金	137,395	140,759
固定負債合計	1,143,194	1,170,207
負債合計	5,287,379	5,363,194
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,460,000	1,460,000
資本剰余金	934,443	934,443
利益剰余金	17,949,073	17,913,277
自己株式	△285,737	△285,737
株主資本合計	20,057,780	20,021,984
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	136,392	96,106
為替換算調整勘定	△30,052	△25,834
その他の包括利益累計額合計	106,339	70,271
少数株主持分	94,256	95,640
純資産合計	20,258,375	20,187,897
負債純資産合計	25,545,755	25,551,091

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	3,709,576	4,224,046
売上原価	2,077,729	2,306,845
売上総利益	1,631,846	1,917,200
販売費及び一般管理費	1,456,145	1,541,003
営業利益	175,701	376,197
営業外収益		
受取利息	1,187	1,995
受取配当金	13,595	14,388
その他	15,062	10,149
営業外収益合計	29,846	26,534
営業外費用		
為替差損	512	463
その他	1,151	1,775
営業外費用合計	1,663	2,238
経常利益	203,884	400,492
特別利益		
製品保証引当金戻入額	5,470	—
特別利益合計	5,470	—
特別損失		
固定資産除却損	299	55
固定資産売却損	—	3
役員退職慰労金	5,175	267
投資有価証券評価損	5,922	144
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4,200	—
特別損失合計	15,596	470
税金等調整前四半期純利益	193,758	400,021
法人税等	79,441	162,029
少数株主損益調整前四半期純利益	114,316	237,992
少数株主利益	1,528	1,864
四半期純利益	112,788	236,127

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	114,316	237,992
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△85,994	△40,285
為替換算調整勘定	△1,693	4,218
その他の包括利益合計	△87,687	△36,067
四半期包括利益	26,628	201,924
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	25,100	200,060
少数株主に係る四半期包括利益	1,528	1,864

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	193,758	400,021
減価償却費	101,999	92,823
有形固定資産除売却損益 (△は益)	299	59
投資有価証券評価損益 (△は益)	5,922	144
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4,200	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	7,683	55,250
賞与引当金の増減額 (△は減少)	229,321	258,449
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△22,100	—
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△11,157	△14,661
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	10,250	23,648
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△2,620	3,364
受取利息及び受取配当金	△14,783	△16,384
売上債権の増減額 (△は増加)	645,578	391,108
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△306,273	△483,448
仕入債務の増減額 (△は減少)	173,562	250,008
その他	△76,885	△80,385
小計	938,754	879,998
利息及び配当金の受取額	14,898	16,166
法人税等の支払額	△255,786	△411,015
営業活動によるキャッシュ・フロー	697,865	485,149
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△64,606	△98,568
有形固定資産の売却による収入	—	380
無形固定資産の取得による支出	△5,686	△13,592
投資有価証券の取得による支出	△126,185	△27,453
その他	△2,559	△2,547
投資活動によるキャッシュ・フロー	△199,037	△141,780
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△239,235	△261,551
少数株主への配当金の支払額	△480	△480
財務活動によるキャッシュ・フロー	△239,715	△262,031
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,065	4,387
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	257,047	85,724
現金及び現金同等物の期首残高	9,427,826	9,971,096
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,684,873	10,056,821

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

配当支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年6月29日 定時株主総会	普通株式	271,923	22	平成23年3月31日	平成23年6月30日	利益剰余金